

月刊

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

ボラナビ

12月号

無料

11月25日発行(第28号)

ボラナビとは

ボランティアナビゲーション(案内役)
を略した造語です。

今月の表紙は、プロのデザイナーを目指して勉強中の17才、山口明宏さんの作品です。サンタクロースは「人々に幸せをプレゼントする永遠のヒーロー(本人談)」。今イラストと同じくらい夢中になっているのは、部活動のミュージカル。みんなで一つのものを作り上げるのが魅力だそうです。



特集

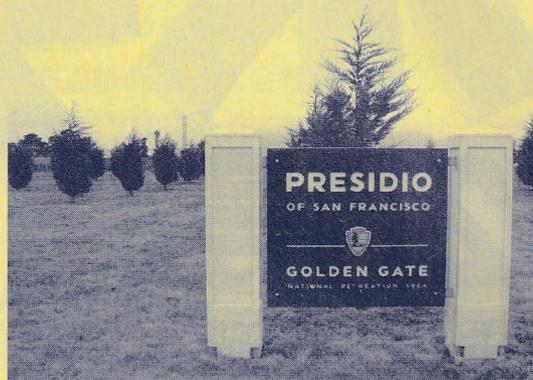
NPOのメッカ、サンフランシスコ訪問②

湿地を回復するNPO活動

NPOのメッカ、サンフランシスコ訪問②

湿地を回復するNPO活動

8ヘクタール、甲子園球場2つ分もの広い荒れた土地を元の湿地に回復しようと、大規模なボランティア活動を繰り広げるNPOがサンフランシスコにありました。3年にわたって一手に引き受けた資金集めや活動運営は成功し、来年、終了する予定です。成功の秘訣は、多くの人を巻き込む戦略にありました。



プレシディオ地区。軍事基地が、同じ名前の国立公園に生まれ変わった。

湿地回復活動

「ひっそり〜い!」。ここはサンフランシスコ湾沿いに細長く続くクリッシーフィールド。まだ多くの土肌が見えていますが、川が流れ、小さな草木がちょこちょこ並んでいて、海辺の自然公園としての雰囲気をかもしだし始めています。ボラナビスタッフが訪れたのは土曜の朝、たくさんの人がジョギングをしたり犬の散歩をしていました。慣れた手つきで土を運び出したり、植物の植え付け作業をしているボランティアさんもいます。

ここは、以前は軍事飛行場でした。基地が国立公園になったのに伴い、98年から、空港跡地を元の湿地帯に戻すためのボランティア活動が始まりました。昔ここに生えていた自生種50種類、40万の苗を植えて、育てています。このボランティアには誰でも参加できます。希望者は土曜の朝9時に集まり、敷地内にいる3人の指導員から説明を受けて、昼ごろまで自主的に活動します。毎回だいたい50~60人の希望者がきて、この半年間でのべ3000人が活動したそうです。



手袋やスコップは借りられる。ボラ希望者は、汚れてもいい服装で来ればOK!

活動を担っているNPO

中心になっているのは、NPO「ゴールデンゲート国立公園協会」です。年間予算350万ドル、スタッフ200人、ボランティア数千人の大規模な組織です。指導員のルー・ストリングスさん(29)は「ボランティアさんの労力を値段にしたら莫大で、絶対に雇用という形は無理でした。大助かりです。でもここは地域交流の場として、彼らにも役立っていると思います」と話していました。



指導員のルー・ストリングスさん。クリッシーフィールドの歴史から植物のことまでとても詳しい。NPO「ゴールデンゲート国立公園協会」のスタッフ。

人集めの工夫



ボランティアに参加している安藤さん。大学では環境保護を学び、将来は教育関係の仕事につきたいそうです。

人集めにはPRが欠かせません。ゴールデンゲート国立公園協会では、去年、寄付や人を集めるために大々的に広告宣伝をしました。お金がかからないよう、テレビや広告会社の社長をこのNPOの理事にし、低価格で広告を出せるよう取り計らってもらったそうです。確かに、ボランティアスタッフもサンフランシスコ滞在中に、シンボルの「苗木を植えている人」のイラストをバス停、街角のポスター、バス本体に描かれたものまで何度も目にしました。広告効果はとても大きかったそうです。

湿地回復活動は、環境教育として学生に人気のボランティアです。希望すると、このボランティアによって奨学金がでたり、寮に入れる特典もあるため、年間を通して若手のボランティアが集まりやすくなっています。参加している日系アメリカ人の安藤玲子さん(24)は、「他のプログラムには寮がないからこのボランティアを選びました。植物を植える作業は楽しかった」と話していました。

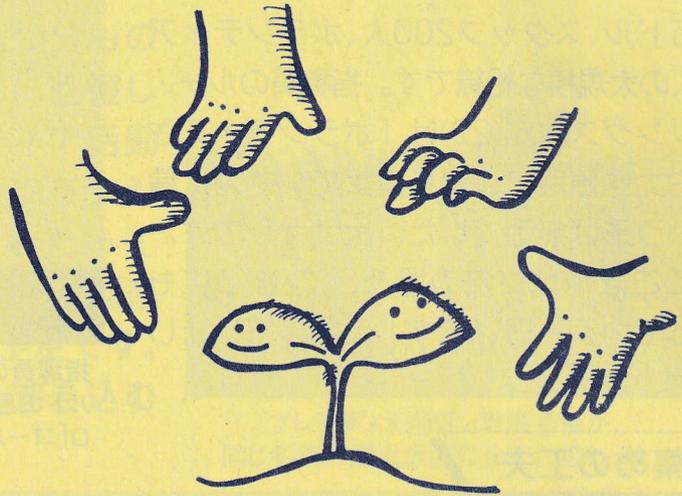
人集めにはPRが欠かせません。ゴールデンゲート国立公園協会では、去年、寄付や人を



クリッシーフィールドの活動がよく表れているデザイン。プロに無料で描いてもらった。

ユニークな基金

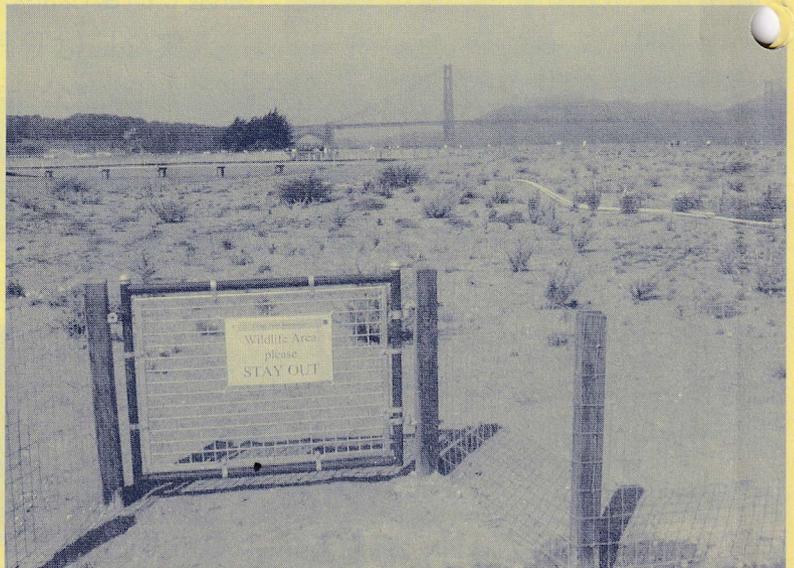
この活動には、自然復元活動に支払われるというユニークな「ミティゲーション基金」の助成も使われています。この基金は、世界で7番目に利用客の多いサンフランシスコ空港が新しく滑走路を拡張する時、湿地を壊すことになったため作られました。環境団体との協定で、基金を作ることが埋め立ての交換条件だったそうです。湿地を壊す空港の罰金(?)による基金が、同じ湾沿いの別の地区クリッシーフィールドの湿地回復に役立てられました。



大切なのは

NPOにとって、こうした企業や財団からの技術協力や大口の寄付は助かります。個人の寄付や会員からの会費収入は、集めたりお礼状を出したりする過程で「半分ぐらいがコストとして無くなることもある」（ゴールデンゲート国立公園協会ディックバンスさん）からです。でもゴールデンゲート国立公園協会は個人からの小口収入も大切にしています。「効率は悪くても、地域とのコミュニケーションになります、自分たちの活動に共感してもらい、できればボランティアとして参加してもらうことが重要」（ディックさん）と考えています。

NPOが行政と協働したり、もしくはこのようにNPOが行政（国立公園局）を支援するのはアメリカでは珍しくありません。クリッシーフィールドの湿地回復活動は、来年の春、終了する予定です。完成式の計画を話すボランティアさん、NPOのスタッフ、行政の方が、みんなとても嬉しそうなのが印象的でした。



草木が成長し、緑豊かな公園になっていくのが楽しみです。



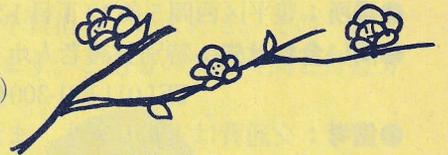
ボランティア募集、催し、その他の情報です。ここに掲載されている各情報は、日時、場所などが変更になることがあります。

イラスト：タケダミヲ

常時

琴のボランティアグループ 仲間ボ集

- 内容**：お琴による新しいグループを作り、ボランティア活動を中心に洋楽器との合奏など 21 世紀にむけ、これまでにない楽しいグループを作りたいと思っています。流派は問いませんので、志を同じにする方、ご連絡ください。活動の詳細はグループ結成後、皆さんとの話し合いで決めていきたいと思っています。
- 日時**：月 2～3 回（予定）
- 月会費**：500 円（予定）
- 場所**：豊平区西岡 1 条 5 丁目（澄川駅から徒歩 15 分くらい）
- 連絡先**：TEL/FAX 011-854-4056（米倉）



常時

俳句雑誌の編集・校正・入力のお手伝い ボ集

- 内容**：私は視覚障害者です。現在 60 ページほどの俳句雑誌を季刊で出しておりますが、編集や校正、パソコンに入力する文章などを読んでいただくのに、私の家に来てお手伝いして下さる方を探しております。できればインターネットも教えていただけるよう、パソコンに詳しい方をお願いいたします。若干ですが謝礼をさせていただきます。また、犬がいますので犬の好きな方を希望いたします。
- 日時**：ご相談に応じます
- 場所**：東区北 26 条東 1 丁目
- 連絡先**：TEL 011-753-2887（新出）



札幌日本大学高等学校 青年赤十字では、毎年、各家庭や企業から使用しないカレンダーや手帳をご提供いただいて販売し、収益金を全額ユニセフに寄付する『ユニセフカレンダー募金』を行っています。この募金のために販売する 2001 年の手帳・ダイアリー・日めくりカレンダーをボ集しています。送料も含めてご協力くださる方、是非ご連絡ください。

送付・問い合わせ先：〒061-1102 北広島市西の里 565-2 札幌日本大学高等学校 JRC 菅井一志

TEL 011-375-2611 E-mail: hokuryu@peach.plala.or.jp

常時**子供の遊び相手 ボ集**

●**内容**：社会性の弱い小学校6年生の息子の放課後、遊び相手になって下さる方を探しています。週に1～2回程度で結構ですので、よろしくお願いいたします。なお、些少ですが謝礼を考えております。詳しくは電話またはFAXでお問い合わせ下さい。

●**日時**：週1～2回、希望日は木・金曜日、1～2時間程度

●**場所**：中央区南18条西14丁目2-5（市電ロープウェイ入口下車 徒歩2分程度）

●**連絡先**：TEL 011-521-7386 FAX 011-532-6338（岡本真知雄）

常時**特別養護老人ホーム ボランティア ボ集**

●**内容**：特別養護老人ホーム「みどりの丘」デイサービスセンターでは、利用者との会話やレクリエーションなどのお手伝いをして下さるボランティアをボ集しています。お手伝いしていただく内容は、食事の配膳や下膳、お茶出し、入浴後の整髪や利用者との会話、レクリエーションの補助や片付けなどです。長期間、定期的に来ていただける方をお願いいたします。

●**日時**：月～金曜日 10:00～15:00

●**場所**：豊平区西岡5条12丁目1-2（地下鉄澄川駅より中央バス 西岡4条11丁目下車 徒歩2分）

●**問い合わせ先**：特別養護老人ホーム「みどりの丘」デイサービスセンター

TEL011-581-3004（担当：出村伸二）

●**備考**：交通費は支給します。また、お昼をまたぐ場合は昼食を提供いたします。

常時**「子どもにタバコを吸わせないで!」絵本・ポスター・標語 ボ集**

●**内容**：子ども達の健康をタバコの煙から守り、また未成年者の喫煙防止とその社会環境づくりのために、多くの方に参加していただいて「子どもにタバコを吸わせないで!（子どもに吸わせない、子どもが吸わない）」をメインテーマに、絵本やポスター、標語などの作品ボ集を行っています。入賞作品は、絵本や紙芝居の出版、ビデオ、ポスター、カレンダー、シール、文具などの制作に活用し、社会の改善に役立てたいと思っています。特に今年は「未成年者喫煙禁止法」制定100周年ですので、子ども・未成年者が社会的にもタバコを吸わせない環境の改善推進をアピールしたいと思っています。多くの応募をお待ちしています。

●**作品の種類**：①絵本・紙芝居 ②ポスター ③マーク ④標語・川柳・ネーミング

●**テーマ**：「子どもにタバコを吸わせないで」「子どもの周りを禁煙に」など、子どもや赤ちゃんへのタバコの害、迷惑や禁煙環境の勧めなどをテーマにした作品。作品の大きさなど詳細はお問い合わせください。

●**締切り日**：12月18日（日）消印有効

●**問い合わせ・応募先**：NPO法人「子どもに無煙環境を」推進協議会

〒540-0004 大阪市中央区玉造 1-21-702 TEL/FAX 06-6765-5020

常時

お弁当の調理ボランティア 募集

●**内容**：ボランティアグループ「こまどり」では、東区内の在宅で生活をしているお年寄りや障害を持っている人を対象に、毎週土曜日にお弁当の宅配サービスを行っていますが、お弁当の調理を手伝ってくださるボランティアが不足して大変困っています。お手伝いいただける方は是非ご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

●**日時**：毎週土曜日（月1回でも構いません）12:30～15:30

●**場所**：東区民センター実習室（東区北11条東7丁目）他

●**連絡先**：ボランティアグループ「こまどり」TEL 011-752-8010
または東区社会福祉協議会 TEL 011-741-6440

常時

有償ボランティア 募集

●**内容**：「市民同士のたすけあい」精神に基づいた有償・有料制のボランティア活動です。活動内容は、①えぶろんサービス（高齢者、障害者等への家事援助）②かいてきサービス（高齢者、障害者等のごみ捨て、除雪、話し相手、趣味・娯楽の相手など）③すくすくサービス（子供の一時預かり、保育施設への送迎など）です。利用者に利用料を負担していただき、その一部を活動に対する謝金として活動していただいた協力員に支払います。ご自分の余暇時間と得意分野を生かして、困っている人のために活動してみませんか。

●**日時**：日曜、祝日を除く 8:00～20:00

●**年会費**：1200円（利用者、協力員ともに年会費が必要です。
年度途中の入会者は、3月までの残り月数×100円）

●**問い合わせ・お申し込み先**：

札幌市在宅福祉サービス協会 ほっ・とプラザ
（中央区北1条西9丁目リネージュプラザ3F）

TEL 011-272-4440 FAX 011-272-4010

●**備考**：交通費は実費を支給します。

また、謝金もお支払いします。



常時

プールで泳ぐお手伝いをお願いします

●**内容**：私は、身体のバランス障害があり、車イスで生活をしています。家の近所に車イスでも入ることができるプールができました。是非泳いでみたいのですが、どなたかボランティアをしていただけませんか？よろしく願いいたします。

●**場所**：西区西町北2丁目

●**連絡先**：TEL/FAX 011-662-7228（古川清江）

常時

あなたも少年達と一緒に遊びませんか？

●**内容**：札幌市BBS会は、札幌保護観察所のもとで更正保護を目的としたボランティアサークルで、非行に走ってしまった少年達の更正を支援していく活動を行っています。私たちと一緒に活動をしてくださる18～30才くらいまでの男女会員を募集しています。経験がなくても大丈夫。少しでも興味がある方、お気軽にお問い合わせください。なお、主な活動内容は次のとおりです。

①例会一年4回程度実施。新人会員の研修や会員のニーズや問題点を抽出し、BBSの活動についての理解を深めていきます。

②ともだち活動—会員が2人1組で少年と友達として接しながら、彼らの立ち直りを側面から支援していきます。

③グループワーク—少年と一緒に行事を楽しむ活動です。これまでに、スポーツレクやクリスマス会等を行いました。

④社会参加活動—毎月2～3回程度、少年達と一緒に老人ホームを訪問し、社会参加活動を体験します。

●**問い合わせ先**：札幌市保護観察所 調査連絡係
(中央区大通西12丁目)
TEL 011-261-9225 (内線5208)
または 090-9515-4780 (早川)



2001/1~3月

駐車場の除雪ボランティア 募集

●**内容**：私は脳性小児マヒという障害を持っていますが、車を運転しています。冬が近づいてきたため、来年1月～3月までの間、雪が降った時に除雪をしてくださるボランティアさんを募集しています。よろしくお願いいたします。

●**日時**：来年1～3月（雪が降った日、できれば午前中）

●**場所**：豊平区豊平1条6丁目

●**連絡先**：PHS 070-5117-9529 TEL 011-815-1629 (前田和範)

常時

保護した犬の一時預かり

●**内容**：私達は保健所で処分される多くの犬たちを保護する活動をしています。保護した犬は、必要最低限の病気の検査やケアの後、新しい大切にしてくれる飼い主に渡されます。できる限り多くの犬たちを保護したいのですが、必要な施設または人材不足のため、保護できる数も限られてしまいます。そこで、それまでの一時的な期間、お世話をしてくださる方を募集しています。預かっていただく犬のお世話に関しては、その都度詳しく説明させていただきます。募集内容の詳細については下記までお問い合わせください。

●**一時預かりをしてくださる方の条件**：①犬を飼っていない②犬を預かれる環境にある③給餌、散歩などができる④愛情を持って接していただける（保護した犬たちは大抵の場合、過去にひどい仕打ちを受けていますので、預かっていただく期間が短期間でも愛情を持って接していただく事が重要です。）

●**問い合わせ先**：APC（犬の命と権利を考える会）TEL 011-885-7398 携帯 090-2876-4595

常時

夜間介護ボランティア 募集

●**内容**：脳挫傷で寝たきりの19才の男性です。人工呼吸器をつけています。24時間介護が必要で、現在は母親の他、家政婦さんやボランティア（学生・主婦）の方々が交替でお世話をしてくださっていますが、夜間協力してくださるボランティアさんがあと数名必要な状況です。年齢、性別、経験の有無は問いません。常時母親は在宅していますので、困った事があれば、すぐお教えします。どうぞよろしく願いいたします。

●**日時**：水・木・日曜日 21:00～翌朝6:00（時間は相談に応じます）

●**場所**：北広島市西の里891番地

●**連絡先**：TEL 011-375-3132 FAX 011-375-2200（佐々木）

●**備考**：交通費込みで5000円お支払いさせていただきます。交通の便が悪いので、自家用車で来てくださる方を歓迎します。免許、車のない方も相談に応じます。

急募

介護ボランティア

●**内容**：私は毎日24時間の介護が無ければ生きていけません。国や市の公的な介護保障を全て活用しても、1日12時間くらいにしかならず必然的にボランティアの方の力が必要となります。食事、トイレ、移動など、身の回りの介助を手伝っていただけませんか？また、「しょうがい」者がどんなことを考えながら、生活をしているのか話を聞きに来てみませんか。何か新しい発見があるかもしれません。あなたの電話を待っています！

●**場所**：豊平区美園12条7丁目2-14

●**連絡先**：佐藤マサヒロ TEL 011-813-2677

常時**動物愛護活動のボランティア ボ集**

●**内容**：NPO 法人アニマルライツセンターは、「動物実験や非倫理的殺害、虐待、遺棄をなくし、動物たちと穏やかに共存できる社会を！」を趣旨とし、雲仙普賢岳、阪神大震災、有珠山、三宅島噴火などの自然災害時にも、現地での直接行動で被災動物の救済などを行ってきました。現在、救済した三宅島の被災動物は、動物病院などにいますが、これらの救援資金募金活動や動物愛護の啓発運動など、一緒に活動してくださる方をボ集しています。是非ご連絡ください。

●**連絡先**：NPO 法人アニマルライツセンター北海道支部

TEL 011-643-7576 (青山)

090-2074-6243 (田中)

FAX 011-663-1345

E-Mail:arc_t@muc.biglobe.ne.jp

ホームページ：http://www02.so-net.ne.jp/~arcj/index.htm

**12月のボラナビの集いの
ゲストスピーカーです。**

2001/1~3月**北の舞台芸術祭ボラ ボ集**

●**内容**：道内各地では、地域の皆さんを主役とした舞台芸術活動が活発に行われており、心豊かな地域社会を創造していく中で、「舞台芸術のもつ力」は大きな役割を果たしています。私達が21世紀へのスタート台を築き、心を合わせて魅力あふれる北の国づくりを進めていくために、来年1月から3月にかけて、各地域で活動を行っている皆さんが一堂に会して作品を発表し、互いに高めあい、交流の輪を広げる「北の舞台芸術祭」を開催します。その「北の舞台芸術祭」を支えるボランティアをボ集します。今回ボ集しているのは、各会場での受付を主に担当する受付ボランティアと、コンカリーニョで開催される遊戯祭の多彩な活動に参加する運営ボランティアです。

<受付ボランティア>

●**活動期間**：2001年1～3月

●**場所**：予定している会場は、厚生年金会館・スピカ・ちえりあ・かでの2・7・共済ホールなど

●**参加費**：300円（ボランティア保険登録料、すでに加入している人は必要なし）

●**説明会**：<とき> 12月11日（月）①14:00～②18:30～

14日（木）①14:00～②18:30～

<場所> 演劇鑑賞協会北座（中央区北1条西3丁目 幸ビル3F）

* 4回のうち、いずれかに出席してください。

<運営ボランティア>

運営ボランティアについては、応募者の方々に順次説明会を行います。

●**お問い合わせ・申し込み先**：北の舞台芸術祭ボランティア事務局 演劇鑑賞協会北座内

TEL 011-241-7081（担当：阿部）

12/15**心と体を癒します！「衣川晃弘 見聞会」**

●**内容**：現代社会の中であって、普通に生活しては病気になるのは時間の問題。心も体もすっかり疲れきっている方、今一つ実力が発揮できない方、毎日の単調な暮らしに、何か自分が生きているという実感を持ちたい方、是非いらしてみてください。衣川氏は「人間は誰でも幸せになれる権利を持っています。もし今、不幸を体験しているのであれば、あなたの生き方が少しずれているのでしょう。苦しみは幸せのパスポートです。」と語っています。当日は、衣川氏のエネルギーを心と体で感じ、本当の癒しを体験してみてください。なお、当会は特定の宗教団体、政治団体ではありません。

<衣川晃弘氏プロフィール>：昭和19年大阪市に生まれ人生の大半を京都府と福岡県で過ごし、生き方研究会を主宰する。昭和58年から18年間にわたり、心理学の交流分析に基づき数万人のカウンセリングや教育に携わり、多くの問題を抱えた子供や家庭を立ち直らせた実績を持つ。平成6年からは東洋哲学の追求に入り、平成12年5月、三重県安芸郡に全国から誰でも無料で訪れることができる「恵の里」を開設。ここに住まいながら、より多くの人の役に立つため無償で全国を廻っている。

●**日時**：12月15日（金）18:00～

●**場所**：かでの2・7520号室（中央区北2条西7丁目）TEL 011-231-4111

●**参加費**：無料（託児室あり）

●**連絡先**：生き方研究会 北海道ブロック

TEL 011-854-7619 FAX 011-856-7858（北斗企画内 浜野）

12/9**札幌YWCA主催チャリティーバザー**

●**内容**：恒例のYWCA主催「クリスマスのチャリティーバザー」を開催いたします。つきましては、衣料や日用品などの品物の寄付を受け付けていますので、ご協力をくださる方は下記までご連絡ください。バザーの収益は福祉活動（高齢者・児童・障がい者など）と、YWCAの青少年活動などに役立てます。また、バザー当日のお手伝いをしてくださる方も募集していますので、そちらもよろしく願いいたします。

●**日時**：12月9日（土）11:00～14:00

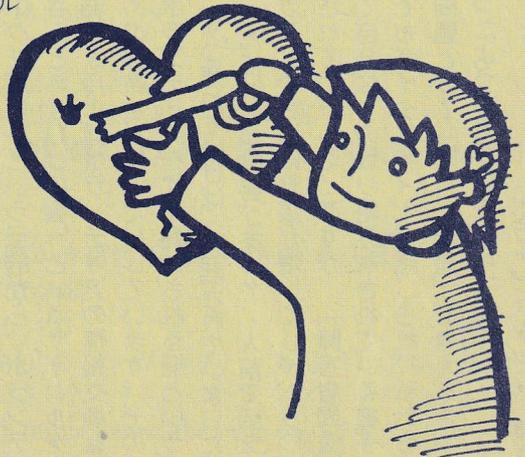
●**場所**：北海道クリスチャンセンター2階大ホール
（北区北7条西6丁目）

●**問い合わせ先**：札幌YWCA

TEL/FAX 011-728-8090

バザー委員長 山下

TEL/FAX 011-897-6522



12/10

エコ・メッセ in サポセンⅢ ～地球にやさしい生き方を探す10日間～

●**内容**：21世紀も今年で終わり、来年からは新しい世紀を迎えます。さて、私たち人類は20世紀に何を残したのでしょうか。私たちは豊かさや利便性を求めて突き進んできました。しかし、その結果いろいろな環境問題を引き起こし、その持続可能性も現在危ぶまれる声が聞こえてきます。この辺で私たちが求めてきた生き方を考え直す時が来ているのではないのでしょうか。そこで、決して節約や我慢ではなく、地球にやさしい生き方を選択できるメニューを揃えました。これで環境問題も解決だ！・・・とは思いませんが、環境サポートセンターが手作りでお送りする今世紀最後のイベントです。

その内容を一部ご紹介すると・・・

- ・ハイ・ムーン マンガ展—京都大学の高月教授は廃棄物処理を専門とする第一線の研究者ですが、ごみやライフスタイルをテーマとし風刺漫画でも知られています。今回、風刺漫画原画27点をお借りし北海道で初めてのハイ・ムーン展を開催します。
- ・地球にやさしい小道具展—数あるエコ商品は本当に環境にいいのでしょうか。環境サポートセンターのスタッフが「これはいい」と思っているものを展示します。
- ・販売—無農薬無漂白素材の服や南の国々の手作りの雑貨、エコブックやエコカレンダーの販売をします。
- ・毎年この時期限定の「エコナイトカフェ」も今回6日間にパワーアップし、すてきなゲストと有機無農薬ジュースやワイン、そしてスタッフの笑顔がみなさまのお越しをお待ちしています。

その他、数多くのイベントがありますので、詳細はお問い合わせください。

●**日時**：12月1日（金）～10日（日）

*期間中無休 10：00～18：00 エコナイトカフェ実施日は21：00まで

●**場所**：環境サポートセンター（北区北7条西5丁目5番 札幌千代田ビル1F）

●**問い合わせ先**：環境サポートセンター TEL 011-707-9025

★10月の集い

10月のボラナビの集いは、ゲストスピーカーに重度の障害を持ちながら札幌で自立生活をしている内城百合（ないじょうゆり）さんを迎えて、自立生活の様子や障害者問題などについてお話ししていただきました。

内城さんは「脳性まひ」という障害で、車いすで生活しています。故郷の青森から、障害者の自立生活を支援する「札幌いちご会」のある札幌に出てきて3年が過ぎました。初めての一人暮らしには戸惑うことも多かったようで、ヘルパーや区役所のケースワーカーとのやりとりなどをユーモアを交えて話して下さいました。

また、内城さんは「もっと気軽にボランティアを楽しもうよ！」という思いとボランティアのネットワークを広げるという目的から、ボランティアの皆さんと「YOUの会」というサークルをつくり、現在は月1回ボランティアの情報交換と交流のためのお茶会を開いたりしています。そのなかで、ボランティアをする側とされる側という意識が少しずつ薄れていけば・・・と話されていました。

内城さんには言語障害があつて、人前で話をするということとさらに緊張が増してしゃべりづらそうにされていました。ですが、「障害者問題」について自分なりの取り組みをされている様子からはとてもバイタリティーが感じられ、私たちも身近な問題として「障害者問題」を考えるきっかけとなったような気がしました。

（ボラナビスタッフ 青木）

12/20**市民と共に創るホスピスケア講座**

●**内容**：望ましい医療と福祉は、受け手と担い手が対等に協力し合うことでしか実現しないという信念のもとに私達の会は活動しています。全員がボランティアです。人生のしめくくりの最後まで自分らしくありたいというささやかな願いの実現を目指して、毎月1回、3ヶ月を1シリーズとして、医療関係者、福祉関係者、患者、家族の方々等を講師に迎え、市民講座を開催しています。皆様の参加をお待ちしています。

●**日時**：12月20日（水）18：30～20：00（質疑応答を含む）

●**場所**：かでの2・7 4階大会議室（中央区北2条西7丁目）

●**テーマ**：「地域にねざした医療としてのホスピスケア」

講師 医療法人社団 健伸会札幌ファミリークリニック 所長 高橋貴美子氏

●**受講料**：会員・学生 500円 一般 1000円（会場にて受け付け）

●**申し込み方法**：はがきかFAXに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、会員・学生・一般を明記して下記までお送りください。受講ハガキをお送りします。

●**締切り**：12月13日（水）

●**送付・問い合わせ先**：「市民と共に創るホスピスケアの会」事務局

（中央区南1条西16丁目1-245 レーベンビル3F）TEL/FAX 011-615-6060

12/9**ボランティア展2000「育てよう思いやり」**

●**内容**：「ボランティア展」は、障害者の日のイベントとして4年目を迎えました。温かい地域社会を作っていこうとたくさんの施設・組織やボランティアが協力して開催します。夜まで1日中いろいろな企画がありますので、家族や子供達同士で、会社や学校の仲間でお気軽にご参加ください。いずれも参加は無料です。

●**日時**：12月9日（土）10:00～20:00

●**場所**：札幌サンプラザ（北区北24条西5丁目）、北区民センター（北区北25条西6丁目）

●**詳細**：<サンプラザ1Fふれあい広場>

パネル展・ボランティア案内・作業所実演コーナー（ステンシル）・作業所や養護学校の手作り品チャリティーバザーなど。

<講演> 10:00～12:00 北区民センター3Fホール

「いま、大人として何ができるのだろうか」

講師 加藤多一氏（絵本の里、剣洲町在住児童文学者）

<ふれあいコンサート> 13:00～15:30 北区民センター3Fホール

子供も大人も障害のある方も、みんなで一緒に楽しいステージ/歌・和太鼓・人形劇・演劇など。

<講習> 北区民センター3F講義室

10:00～12:30 点字講習 13:00～15:00 読み聞かせ講習 16:00～18:00 手話講習

●**お問い合わせ先**：北区社会福祉協議会 TEL 011-757-2482

または井斎 TEL/FAX 011-771-3493

●**備考**：当日のボランティアさんやボランティア紹介のパンフレット（当日パンフレットコーナーに置きます）をボ集中です。お問い合わせください。

なお、ボランティア展実行委員会のホームページは <http://www.kbc.gr.jp/ai/> です。

● ボラナビからのお知らせ ●

▶▶ 情報ボ集! ◀◀

いまボラナビ倶楽部では、ボラナビ2月号(1月25日発行号)に掲載する、2月のボランティア募集情報やイベント情報を集めています。年末のため、いつもより締め切りが早くなります。すみませんが、12月10日までにお寄せください。書き損じハガキを集めていて、掲載を希望する団体は特に早めをお願いします。

▶▶ ボラナビの集いが変わりました! ◀◀

毎月開催しているボラナビの集いには、ゲストスピーカーをお呼びしています。ボラナビに掲載されている方や団体ついて、じっくり聞けると大好評です。みんなでまあるく輪になるという親しみやすさに、ゲストからはポロリと裏話が出ることも!

また、参加費を300円に値下げしました。残念ながらお菓子はなくなってしまいましたが、これまで以上に、多くの方の参加をお待ちしています。

ニュートリケアーさん、今まで
お菓子をつくって下さって
ありがとうございました。

引越し・旅行・車検は札通に お任せ!

札幌通運では、引越し・旅行・車検のサービスをしています。ご利用の際、「ボラナビに還元して」とおっしゃっていただければ、売上の一部をボラナビ倶楽部に還元します。お客様の支払いが、その分、高くなるということは決してありません。広告費を抑えています。一般のお客様と同様のサービスをご利用ください。

● 引越し

札幌引越しセンターは見積もり無料。単身、家族、企業の引越し、なんでもやります。

● 旅行

札幌トラベルは、JTB、北海道ツアーシステムなどの大手国内外旅行も、同金額、同サービスで取り扱っています。

● 車検

札幌自動車工業(株)では、車検を、軽自動車14450円～、カローラクラス17000円～、マークIIクラス19550円～、ワンボックスクラス21250円～おこなっています(諸経費別途)。保険も取り扱っています。

お問い合わせ・お申し込みは……

札幌“はこび愛ネット”推進事務局

中央区北5条西6丁目2 札幌ビル2階

TEL 011-251-4120 FAX 011-251-3315 (担当・佐藤)

利用の際、ご面倒な
なればボラナビ倶
楽部にFAXかメー
ルで「一報を!

ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)

●札幌市内と近郊の大学・専門学校●

大谷短期大学、札幌医科大学(本屋)、北海道女子大学、札幌学院大学(江別BBS)、札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道医薬専門学校、北海道大学、北海道教育大学、小樽商科大学

●スーパー●

北雄ラッキー、スーパーJ O Y、札幌東急ストア、ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、SEIYU、マイカルSATY、ラルズ系スーパー<以上のスーパーの市内全店>、札幌フードセンター(平岸、元町、澄川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、カスタム・東苗穂、月寒中央)、マックスバリュ厚別

●書店●

本の岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房、ダイヤ書房(北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目)、ピヴォブックセンター(南2西4ピヴォ6階)

●レンタルビデオ店●

TOWA・フォレストエージ 市内全店、T S U T A Y A (北14東6、北3西28)

●CD店●

VIRGIN MEGA STORE(南1西3ラ・ガレリア地下1階)

●映画館●

松竹、S Y 遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公楽、東映劇場

●銀行●

札幌信用金庫 札幌市内と近郊全店、北海道銀行 札幌市内と近郊全店

●病院●

手稲溪仁会病院、北海道循環器病院、市立札幌病院

●飲食店●

可否茶館 市内7店舗、サンローゼ、サッポロ珈琲館

●その他●

北海道環境サポートセンター(北7西5)、朝日カルチャーセンター(北2西1)、札幌国際プラザ(北1西3)、北海道電力(株) 市内全営業窓口、琴似日食コンカリーニオ、道新文化センター(大通り西3)、ライラックパセオ、J T インフォプラザ(南2西3)、さっぽろ村コミュニティ工房、JR琴似駅、JR新札幌駅

●市内公的施設●

70カ所(区役所、図書館、地区センター、市民活動プラザなどに配布をお願いしています)

12月のボラナビの集い

12/10 (日) 13:30~15:30
初心者歓迎!

ゲストスピーカーは、10ページに掲載されているNPO法人アニマルライツセンター北海道支部さんです。お楽しみに!

予定 1月は17日(水) 18:30~

2月は16日(金) 18:30~

場所: 環境サポートセンター

北区北7西5札幌千代田ビル1階 TEL011-707-9025

会費: 300円。

ボラナビでは、表紙の絵を集めています。

応募の方は、ボラナビ倶楽部へB5以上の紙へ描いた絵を郵送してください。紙は折らないようにお願いします。採用の方には、こちらからご連絡いたします。

もうけっこう前のことですが、民放各局が社運をかけているかのように時間(と予算)をさいて熱心な放送をしていたオリンピックに対し、パラリンピックへの反応は、まるで何も起こっていないかのように寂しいものでした。障害者に対する考え方がどうか、そんなことを言うつもりはありません。でも、もしかして開催していることを知らないの? と思ってしまうほどの無関心さに、素朴な疑問を抱いたのです。皆さんはどう思いましたか? 選手たちの目の輝きは、オリンピックと同じでしたよね。(鈴木優子)



読者の皆様へ

・ボラナビを定期的に欲しい方、お申込下さい。

ご希望の方は、郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望部数、できれば購読期限がされた時の連絡のためのFAXかメールアドレスをお書き添えの上、1500円をボラナビの口座にお振り込みください(口座番号は最終ページにあります)。6か月間お届けします。複数部数お届けできますので、サークルや学校単位での購読にご利用下さい。

・「月刊ボラナビ」バックナンバーさしあげます。

バックナンバー(古い号)も配送します(創刊号と3、12号は品切れしてしまいました)。郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望する号と部数をお書き添えの上、ボラナビの口座にお振り込みください(金額は…おまかせします)。

・「月刊ボラナビ」に広告を載せませんか?

ボラナビでは広告掲載を始めました。縦4センチ横13センチで6万円です(版下制作費込み)。「月刊ボラナビ」への協賛の意味が強く、金額は若干高めに設定させて頂いています。企業の方には負担をおかけしますが、このほうが広告の数が限られ、目立ちます! 掲載希望の際はご連絡下さい。

※「月刊ボラナビ」は毎月25日に、2万5千部発行しているボランティアと地域活動の情報誌です。札幌市内の大学、書店、スーパー、社会福祉協議会などを中心に、350カ所で無料配布しています。

協賛してくださった方々 (順不同)

- 札幌ポプラライオンズクラブ 様
- 北海道ビジネスオートメーション株式会社 様
- 真屋幹雄 様
- ほくでんぼるねっと 様
- (北海道電力内ボランティアサークル)
- 高垣正計 様
- 札幌光星学園 様
- 札幌信用金庫 様
- 城宝和茂 様
- 北門信用金庫まちづくり基金 様
- 北海道振興株式会社 様
- 株式会社ホクレン商事 様
- 札幌通運労働組合 様
- 北雄ラッキー株式会社 様
- 株式会社土屋ホーム 様
- 株式会社リクルート北海道じゃらん 様
- 北海道紙商事株式会社 様
- 中道リース株式会社 様
- マイクロソフト株式会社 様
- 北海道ガス労働組合 様
- 株式会社北海道アルバイト情報社 様
- 進藤芳彦 様
- NPO 越智基金 様
- 北区まちづくり活動コンテスト 様
- 赤帽北海道事業本部 様
- 幡本印刷株式会社 様

協賛協力をお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの500円からの協賛金でまかっています。1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいています。継続的なご協賛をお願いします(数号分まとめての振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

■郵便局口座番号:02700-1-5671

■北洋銀行口座名(普):札幌駅北口支店 0118625 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店 0816050 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供をお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだと嬉しい!)。掲載料は無料です。読者の声等への投稿もお待ちしています(発行日ひと月前までをお願いします)。なお、送られた原稿はスペースの関係等により、主旨をそこなわない範囲で書きなおす場合があります。あらかじめご了承ください。

ボラナビ

CLICK!

ホームページアドレス

<http://www.infosnow.ne.jp/volunavi/>

メールアドレス

volunavi@mb.infosnow.ne.jp

月刊 ボラナビ

■発行:ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29

北海道NPOサポートセンター内(南向き)

FAX専用:011-716-2899(電話はかかりません)

■発行日:2000年11月25日

■定価:無料

■代表:森田麻美子

■印刷所:幡本印刷株式会社